

学校経営方針等

(1) 学校教育目標

「ふるさとに誇りをもち、未来を拓く生徒の育成」

(2) めざす学校像、生徒像、教師像

<めざす学校像>

- ともに学び、ともにふれあい、ともに鍛え合う学校
- 協働の力が発揮され、高め合い結び合う学校
- 家庭・地域社会との連携を図り、地域とともに響き合う学校

<めざす生徒像>

- 生き活きと学習に取り組み、創意と実践力に満ちた生徒
- ふるさとを愛し、礼儀を重んじ、思いやりと連帯意識に富む生徒
- 心身ともに健康で、勤労を愛し、忍耐強く実行する生徒

<めざす教師像>

- 生徒を愛し、教育活動に打ち込む教師
- 教育に誇りと生きがいを持ち、教育の実践者として研修に励む教師
- 社会人として幅広い教養を身に付け、生徒、保護者から信頼される教師

(3) 学校経営ビジョン

教職員が学校の教育目標（目的）達成に向けたの教育活動の在り方を創造・共有・実践することで、校訓「活気」「和気」「根気」に基づく生徒の育成を図るとともに、地域に信頼される学校を創造する。

- 1) 活気 …… 生き活きと学習に取り組み、創意と実践力に満ちた生徒
- 2) 和気 …… ふるさとを愛し、礼儀を重んじ、思いやりと連帯意識に富む生徒
- 3) 根気 …… 心身ともに健康で、勤労を愛し、忍耐強く実行する生徒

(4) 重点実践事項

| | 重点項目 | 実践事項 |
|-----------------------|----------------|---|
| 学 び づ く り | ◎ 積極的な授業の工夫・改善 | ※ 年間を通して、各教科等における目標達成のための積極的な授業の工夫・改善を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一単位時間の授業の目標を明確にした授業を実践する。 ・ 各学力検査の結果を分析し、授業改善や個別指導に生かす。 ・ 全員が年間1回、研究授業を実施するとともに、自由に授業参観できる雰囲気醸成する。 ・ 生徒による授業評価を年間2回（7月、11月）に実施する。 |
| | ○ 家庭学習の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業と家庭学習を接続させ、生徒個々に応じた家庭学習に取り組ませる。 ・ 「家庭学習の手引き」を活用する。 |
| | ○ 読書活動の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書ボランティアによる読み聞かせを月1回実施する。 ・ 西郷図書館の訪問による本の貸出を活用する。 |
| | ○ キャリア教育の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校の1日体験入学や見学等を全学年で推進する。 ・ 職場体験学習（1、2年）を、実施する。 ・ 職業講話を全学年で年間1回（12月）実施する。 |

| | | |
|--|--|--|
| <p>心 づ く り</p> | <p>◎ 信頼を基盤とした学級 (人間関係)づくり</p> <hr/> <p>○ 基本的な生活習慣の 確立</p> <hr/> <p>○ 無言清掃の充実</p> | <p>※ 生徒と向き合い、寄り添う指導を徹底し、信頼を基盤とした学級(人間関係)づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Q U検査を5月と11月に実施し、指導に生かす。 ・ 学期1回の教育相談を実施する。 ・ 毎月1回いじめアンケートを実施する。 ・ 生徒会活動(含JRC活動)を活性化し、リーダーの育成を図る。 ・ 介護体験学習を全学年実施し、他者への思いやりの心や態度を育成する。 ・ 小中一貫教育リーフレット(田代小との共通実践事項)の重点項目に取り組む。 ・ 「自分と向き合い、自分を高める」無言清掃の質を高める。 |
| <p>体 づ く り</p> | <p>○ 健康・安全教育の充実</p> <hr/> <p>○ 体力向上プランの推進</p> <hr/> <p>○ 食育の推進、充実</p> <hr/> <p>○ 部活動の活性化</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練(火災、地震)を実施する。また、不定期の抜き打ちの訓練を行う。 ・ 体力向上プランによる指導事項を全職員で共有化し、体育の授業や部活動などで実践する。 ・ 安全点検を月1回実施し、破損箇所等に迅速・丁寧に対応する。 ・ 「弁当の日」を年間1回実施する。 ・ 生徒、保護者、教師が一体となった部活動運営を推進する。 |
| <p>信 頼 さ れ る 学 校 づ く り</p> | <p>◎ 働き方改革の推進</p> <hr/> <p>◎ 学校評価の充実</p> <hr/> <p>○ 学級通信、学校便り、 ホームページ等での情報発信</p> <hr/> <p>○ 地域の行事への参加 推進(生徒、教職員)</p> | <p>※ 教育の質の向上と生徒の教育の充実を目指した学校における働き方改革を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校・家庭・地域と連携した働き方改革を推進する。 ・ 業務を精選し、生徒と接する時間の十分な確保に努める。 ・ 町教育委員会と連携し、開錠時刻を設定するとともに、家庭や地域の理解を得ながら、登校時間を設定する。 ・ 部活動については、生徒が運動、食事、休養及び睡眠のバランスのとれた生活が送れるよう、週あたり2日以上(平日1日、休日1日)の休養日(平日1日、休日1日)を設ける。 <p>※ 地域に信頼される学校を目指し、学校評価の更なる充実と活用を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育活動に係る保護者アンケートを年2回(7月、11月)に実施する。 ・ 学校評価に係る学校関係者評価委員会を年2回(1学期、3学期)実施する。 ・ 義務教育学校開校に向けた学校評価の活用を図る。 ・ 学級通信や学校便り、ホームページ等で情報を保護者、地域に発信する。 ・ 学校安心メールを活用した情報発信を行う。 ・ 生徒、教職員の地域行事への参加を推進する。 ・ 教職員、保護者、地域との和をつくる。 |